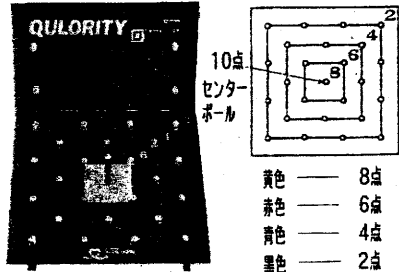


クオリティー競技方法

用具

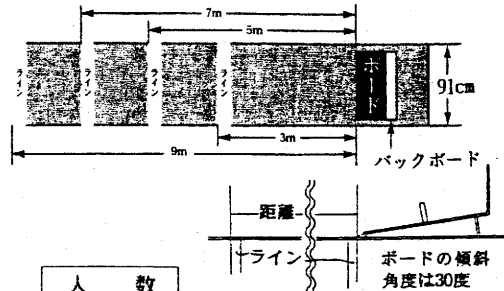
1. ボード 75cm×75cmの正方形
材質は木製、ボードの傾斜角度は30度。
2. リング(金)・20輪(金10、銀10)



3. レーン 幅91cm×長さ10m
使用しなくても構わない。

場所

ボードから3m、5m、7m、9mの位置に幅91cmのラインを引く。



人数

シングルス(1対1)、ダブルス(2対2)
ミックスダブルス(人数1対人数1)

ゲームの進め方

1. ジャンケンまたはコインを投げて、投輪の順番を決める。先攻は銀色、後攻は金色。
2. 審判の合図でゲーム開始。
3. シングルスは交互に1投ずつ、各々計10投のリングを投げ、ダブルスは先攻の1⇒後攻の1⇒先攻の2⇒後攻の2⇒先攻の1と1人1投ずつ順番に投げていく。
4. 勝敗は、以下の方法により得点の総合計で決める。同点の場合は、センターボールに多く入った方が勝ち、それも同数の時はジャンケンで決定する。
得点はプレーヤー立ち会いのもとに、全て審判員が行う。

1セットマッチプレーの投輪距離と回数は下の通り。

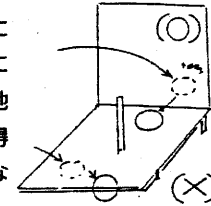
対戦形式	対象	投輪距離(m)				各距離投輪回数	満点
		3	5	7	9		
シングルス	一般	★	★	★		10	300
	子供・高齢者	★	★			10	200
ダブルス	一般	★	★	★		各人10	600
	子供・高齢者	★	★			各人10	400
ミックスダブルス	一般	★	★	★		各人10	600

※競技は、3セット又は1セットマッチプレーで行う。3セットマッチプレーの場合は先に2セット先取した方が勝ち。

5. 得点は、ボード上でのリングの位置や、相手チームのリングと味方チームのリングの重なり具合によって変わってくる。
有効な得点とは、反則しないで投げ、ボード上にリングがあることが条件。何点になるかはボード上に色分けされたエリアのうちリングが半分以上かかっているエリアの点数によって決まる。
有効得点になる場合は次のとおり。

- ① ボード上に単独である場合。
- ② 相手チームのリングの上に重なっている場合(逆に、相手チームのリングが3分の1以上、上に重なっている場合は得点に数えられない。もし重なっている場合は上に重なっているプレーヤーのリングが得点対象となる)。
- ③ センターボールにかかっている場合。

- ④ バックボードを利用してボード上にリングがある場合。ただし、反則や地面上に1度落ちた後、バウンドしてボード上にある時、ボード上にあつたが対戦中に地面上に落ちた時は得点として認められない。

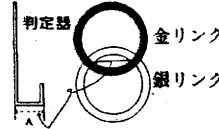


<反則> 次のような反則のあつた時、得点は原則的に認められない。

- ① 審判の指示に従わないで勝手に投輪した場合。
- ② 投輪の順番を間違えた場合。

クオリティー判定器

ゲームの進め方「5. 有効得点②」相手チームのリングの上に重なっている場合に使用。3分の1以上重なっているかどうかを判定する時は、判定器のAの部分にリングの重なった部分に入れる。リングが動かなければ3分の1以上重なつたとみなし、下のリングの得点は無効となる。



<例1>金リングの上に、銀リングが3分の1以上重なつた場合。一番上の銀リングによって得点がきまり、下にある2つの金リングは両方とも得点を失う。



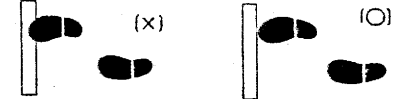
<例2>金リングの上に、銀リングが3分の1以上、その上に更に金リングが3分の1以上重なつた場合。一番上の金リングによって得点がきまるため、下にある銀リングは得点を失うが、一番下の同じ金リングは得点に加算される。



<例3>同じ金リング同士が3分の1以上重なつた場合はどちらも得点となる。銀リングは重なりが3分の1以下なので、この場合は銀リングも得点となる。



- ③ 投輪時にラインを踏んだり、ラインから足が出た場合。



- ④ 両手でリングを投げた場合。
- ⑤ 投げたリングが落ちて静止しないうちにプレーヤーが動いて、ラインより前に出た場合。

⑥ 1度に2個以上のリングを投げた場合。
<失格> 次のような場合失格となり、相手チームの不戦勝となる。

- ① 大きな声で叫んだり、暴れたり、他のプレーヤーに迷惑をかけた場合。
- ② 時間がきてもプレーヤーが来ない場合。

クオリティースコアカード

氏名/ _____ 年齢/ _____ 性別/男・女

距離	10点	8点	6点	4点	2点	0点	合計得点	
金・銀	本	本	本	本	本	本	10本	
(m)	点	点	点	点	点	点	点	
金・銀	本	本	本	本	本	本	10本	
(m)	点	点	点	点	点	点	点	
金・銀	本	本	本	本	本	本	10本	
(m)	点	点	点	点	点	点	点	
10点リング数/計							本	総合計/ _____ 点

氏名/ _____ 年齢/ _____ 性別/男・女

距離	10点	8点	6点	4点	2点	0点	合計得点	
金・銀	本	本	本	本	本	本	10本	
(m)	点	点	点	点	点	点	点	
金・銀	本	本	本	本	本	本	10本	
(m)	点	点	点	点	点	点	点	
金・銀	本	本	本	本	本	本	10本	
(m)	点	点	点	点	点	点	点	
10点リング数/計							本	総合計/ _____ 点

主審署名 _____ 副審署名 _____

☆1セットのスコアカード記入例

クオリティースコアカード 会場: _____ 日: 1779 / 120 日

試合/0000 年齢/ _____ 性別/男・女

距離	10点	8点	6点	4点	2点	0点	合計得点
金・銀	2本	1本	1本	3本	1本	4本	10本
(3m)	20点	16点	12点	12点	20点	0点	34点
金・銀	1本	1本	1本	1本	1本	8本	10本
(5m)	16点	16点	12点	16点	16点	0点	12点